

令和3年第9回教育委員会定例会議事録

招集日時 令和3年9月28日（火曜日）午後1時30分開会／午後3時閉会
招集場所 加賀市民会館2階 15会議室
教育長 山田利明
出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、疎幹子、佐野明子
会議列席者 公下次長兼学校指導課長、宮永次長兼教育庶務課長、上出生涯学習課長、池端中央図書館長、
山下山中図書館長、左古教育総合支援センター所長、田中スポーツ推進課長、鳶崎文化振興課長
重谷教育庶務課リーダー

令和3年第9回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

○山田教育長 皆さんご存知の通り、宮元市長が無投票で3選ということで、これから4年間、加賀市をリードしていただくわけですが、大変教育に関心の高い市長でありますので、これからも連携しながら教育委員会の施策を進めていけたらと思っております。併せて、加賀市議の皆様も来週には決まるということで、新しい議会、議員と一緒に理解を求めながら、教育を進めたいというふうに思っております。

そして新型コロナウイルスですが、8月下旬に大変心配をしておりました。ワクチンを接種していない子ども達が新学期から学校に集うわけですが、その中で大変な感染爆発が起こるのではということで、医師会とも相談させていただきながら準備をして新学期に臨んだわけですが、心配していたことが当たったのは9月上旬です。これまで加賀市の小中学生18人が新型コロナウイルスに罹患しているわけなんですけれども、その中の16人が8月下旬から9月下旬に罹っている子ども達ということで、大変な状況があったわけですが、ここにきて新規感染者がぱったりとなくなりました。ただなんでいなくなったのかは専門家もよくわからないことがあるらしいので、油断せず学校の方では感染は起こさないように、今までの感染の18件すべて学校での感染ではなく家庭からの感染ということで、学校は本当に万全の準備をしていたということなんです、これを油断なく進めていくことが大事だと思います。一方で学校に行くと、小学1年生の子ども達がマスクをして黙って給食を食べている姿を見ると、本当に子ども達はフラストレーションが溜まっているだろうな、発散させてやりたいなという気持ちが沸いてきます。子ども達はしっかり頑張っているなと思います。その中でいろいろな行事ですね。体育祭、運動会、修学旅行、バス旅行、できる範囲で準備をして行なっている学校の先生方の工夫や努力に敬意を表したいと思います。実りの秋ですので、今までの勉強の成果を十分に発揮させてあげたいなと思っております。

最後に、全国学力学習状況調査の結果がホームページに出ています。これは教育委員の皆さんや地域の方にもぜひ見ていただいて、学力ばかりではなくて、加賀市の子ども達の学習状況ですね。こういう状況があるんだと、加賀市の子ども達はこんな生活様式なんだというところも見ていただいて、また学力を高めるためにはどうすればいいかということを皆さんで考えていただければと思っております。教育委員の皆さんには地域に入って啓発もお願いしたいと

思っております。

それでは議件に入ります。本日審議事項は5件です。議案第25号、「大聖寺鴻玉荘条例」の制定について鳶崎課長お願いいたします。

- 議案第25号 「大聖寺鴻玉荘条例」の制定について
鳶崎課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第25号、「大聖寺鴻玉荘条例」の制定について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決といたします。

続きまして議案第26号、「大聖寺鴻玉荘条例の施行期日を定める規則」の制定について鳶崎課長お願いいたします。

- 議案第26号 「大聖寺鴻玉荘条例の施行期日を定める規則」の制定について
鳶崎課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○山下委員 すでに過ぎた期日について審議をする我々は何なんでしょうかとということがございます。施行期日を9月19日にしなければならなかった理由があれば教えてください。

○山田教育長 鳶崎課長、お願いします。

○鳶崎課長 この場を借りて、提出が遅くなったことは大変申し訳ないと思っております。19日にしましたのは、8月いっぱい整備が完成し、どうしてもいち早く一般に公開したいという思いがあったため、オープニングの日程もございましたので、調整しました結果19日となりました。

○山下委員 日付について何か言うつもりはないんですが、教育委員会の軽視ではないのかなと。いつも言っているんですが、お役所仕事なんです。これは教育委員会のみならず、市とか行政の方々について我々一般の方から見ると、お役所的というのが非常に多いです。もし理由がなければ今日からとか、そういうふうにしていただければいいかなと思います。今日は手を挙げさせていただきますが、今後このような案件がありましたら、同じようにはならないようにしていただきたいのが意見です。

○山田教育長 他、ございませんか。

○篠原委員 私も今山下委員がおっしゃったことと同じことと、もうひとつ今後の大聖寺鴻玉荘の運営についてもお聞きしたいと思います。確かに今日の日付より以前に施行がはじまっているということで、オープニングの日が19日ですから実情はわかりますが、もしそれがわかっていたならば、せめて先月の定例会のときにでもこの議案を出していただけたらよかったですんじゃないかと考えております。これが1点目です。

2点目は大聖寺鴻玉荘、私も教育長さんの代わりにオープニングの式典に参加させていただきました。大聖寺の住民として大変嬉しく思っております。オープニングの展示会は前田利啓

のことについて等々ありました。今後の課題だと思えますけれども、これからは毎週土曜日、日曜日が開館日になるわけですが、今のオープニング展示をいつまでなされるのか。また今後どのような計画で展示替えをしていかれるのかについて、またこの定例会で今年度の計画を出していただければと思います。やはり同じ展示をずっとやりっぱなしではいけないので、我々民間の方でも、歴町ふるさと館という展示会を持っていますけど、だいたい1カ月に1度展示替えをしています。1カ月に1回では8日から10日くらいしか見る機会がないので、それは難しいかもしれませんが、せめて3カ月に1度とか、できれば2カ月に1度というかたちで、今加賀市の民族収蔵庫には加賀市のお宝がいっぱい埋まっていますので、展示替えをしていただきながら、また学校指導課でも機会を設けて、子ども達にも展示の様子を見ていただく、あるいは大聖寺鴻玉荘の様子を見ていただくということもぜひ計画をしていただきたいと思います。昨年度の総括の中に、見学施設数を4箇所にしたいというお話もありましたので、もし良ければひとつの試みとして鴻玉荘も入れていただければ、地元のものとして大変嬉しく思います。これは意見と要望です。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第26号、「大聖寺鴻玉荘条例の施行期日を定める規則」の制定について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決といたします。

続きまして議案第27号、「大聖寺鴻玉荘管理運営規則」の制定について畷崎課長お願いいたします。

- 議案第27号 「大聖寺鴻玉荘管理運営規則」の制定について
畷崎課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第27号、「大聖寺鴻玉荘管理運営規則」の制定について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決といたします。

続きまして議案第28号、「加賀市重要文化的景観協議会設置要綱」の制定について畷崎課長お願いいたします。

- 議案第28号 「加賀市重要文化的景観協議会設置要綱」の制定について
畷崎課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 先ほども日付のことが話題になりましたが、この設置要綱については日付がどこにも入っておりません。一体いつから施行するのかを教えてくださいたいのと、それに伴ってそれぞれの協議会を設けると書いてありますが、協議会の委員の方は決まっているのかという

ことも踏まえて、現状例えばこの協議会を今年度は何回開くのかということも併せて教えていただきたいです。

○山田教育長 鳶崎課長、お願いします。

○鳶崎課長 協議会に関しましては、委員の選定はまだ定まっていないため、要綱だけをお出ししました。委員の選定が決まりましたら、またこちらにご提示するのと併せて要綱の日付等も定めたいと思います。

○山田教育長 日付はどうなりますか。

○鳶崎課長 日付は委員の方もまだ決まっていますので、その辺を踏まえて定めたいと思います。

○篠原委員 確認なのですが、要綱を先に今日の日付で決めるということではできないんですか。委員さんが決まらなとだめなんですか。

○宮永次長 担当の部署ではないんですけど、今たしか決裁が教育委員会に回ってきたところで、まだ決裁が最終的に終えていなかったのではないかなと思います。決裁が終えた時点で告示が埋まるというところで、決裁中のものではあるんですけど、事前に委員の皆さんに内容について審議をいただくということと、要綱の制度的な体制が定まれば、そのあと同時並行で選考している委員さんが決まってくるということになるかだと思います。

○山田教育長 今年度は何回開催するのかということですが、いかがですか。

○鳶崎課長 今年度は1度は開きたいと思っております。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 附則の最後に「この要綱は何年何月何日から施行する。」という、この日付が入った時点で我々は許可をして、そして委員の選定に入るものだと思います。ですから追加で構いませんけれども、日付が入りましたらお教えいただければと思います。

○山田教育長 今日は採決できないということですかね。

○山下委員 他の部署との関連があるのであれば、日付はお任せしますけれども、そういうかたちで我々は許可できるのではないかと思います。

○山田教育長 では日付は空欄のままになりますが、議案第28号、「加賀市重要文化的景観協議会設置要綱」の制定について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決といたします。それでは日付は入り次第、遅滞なく委員の方々に報告するようにお願いをしたいと思います。

続きますして議案第29号、「加賀市伝統的建造物群保存地区保存審議会」補欠委員の委嘱について鳶崎課長お願いいたします。

- 議案第29号 「加賀市伝統的建造物群保存地区保存審議会」補欠委員の委嘱について
鳶崎課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第29号、「加賀市伝統的建造物群保存地区保存審議会」補欠委員の委嘱について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決いたします。

以上で審議事項は終わります。続いて報告事項に入ります。

報告第46号、令和3年9月加賀市議会定例会の答弁について宮永次長お願いいたします。

- 報告第46号 令和3年9月加賀市議会定例会の答弁について
宮永次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 18ページの旧黒崎小学校の利活用についてというところで、今社団法人てくてくの杜の団体が、旧黒崎小学校をフリースクールとして活用させていただきたいというお話だと思います。具体的にはいつからそのような活動が始まるのか、わかる範囲で結構ですので教えてください。

○山田教育長 宮永次長、お願いします。

○宮永次長 8月から募集をかけながら体験を受け入れているということで、実質はプレ通学というかたちで9月から今年度は6人、それからお一人増えたというお話も聞きました。一昨日、教育長とも現場を見てきて、どういうことをやっているのかということも月に1、2度状況を見ていますが、今のところ小学校の低学年を中心に活動をされていて、本格的に教育に資するような事業だと判断されれば、4月からプレがとれて実質の事業化がされていくということになってきます。代表者の方にお話を聞くと、できることなら指導者というか、教えていただける方がおいでたら、中学生も何人か通いたいという声も出ていますと聞いていますので、それを少しずつ確立させていくと。とりあえずは9月から6人の子が通っている、そして4月からはもう少し本格的に活動を進めていくということでお聞きしております。

○篠原委員 先ほど月に1、2回見に行かれるということもお聞きしましたので、どのような内容を行なっているのか、きちんと教育委員会の方で把握をしていただきたいと思います。それに伴って例えばそれが教育過程に準ずるものならば、できればフリースクールに通っていた日数を正規の出席日数としてカウントしてあげられるように、そういうことも積極的に行なっていたら有難いなと思っております。今市内に在籍の子ども達ということでよろしいでしょうか。それとも県外からたくさん子ども達が来ているということでしょうか。

○宮永次長 多くの子どもさんは県外から移住して加賀市民になっている方のお子さんということで、実質在籍しているのは市内の小学校に在籍しています。一応、学校の校長先生もどうしているかというのも現地を見に行ってください。お一人たしか福井市からお試しで通っている子もいます。その子は大聖寺駅まで来て、駅から大聖寺にあるてくてくの杜の保育園の方を經由して学校に来ているという、最近になってそういう子もおいでということ。基本は県外から移住してきた子が多いですが、お一人市内からも通いたいという申し出があるということもお聞きしております。

○篠原委員 ありがとうございます。

○公下次長 今お話がありましたように、学校指導課の私の方も8月の末に代表の方と教育内容についてお話をさせていただきました。籍のある学校の校長先生方にも、自分の学校のお子

さんの様子ということなので、すでに様子を見に行った校長先生もおいでになりますし、そういう点では子どもの様子を把握していただくようにはお伝えはしてあります。

○篠原委員 お貸ししたということだと思いますが、光熱水道費など必要な経費がありますよね。それはてくてくの杜さんの方で全て負担してくださるんですか。それから維持管理も全てしてくださるということによろしいですか。

○山田教育長 宮永次長、お願いします。

○宮永次長 旧黒崎小学校は行政的には普通財産ということで、普通財産の場合、公益性があるとか、公共性の高い事業であれば、無償で貸し付けるというかたちになりますので、無償で貸し付けております。元々、こういった事業者さんが使っても使わなくても水道、電気は通っていて基本料金はかかります。ただ基本料金プラス使った分については1年間分というかたちで、年度末にお支払いいただきますということでお話をしています。使うにあたって不具合が生じた場合でも、市の方から修繕等はいたしませんと。自分たちが使って必要な改修等があれば、自分たちでやってくださいと。必要なものがあれば自分たちでご用意してくださいということで、実際に自分たちで掃除や草刈りもして、自分たちの経費の中でやっていただく状況です。市としてのお金の負担というのはない状況でございます。

○篠原委員 運動場は芝生が敷かれています、そこをグラウンドゴルフ等で利用していると聞きしておりますけれども、そのような方たちとフリースクールの方の活動がバッティングするということはお聞きしていませんか。

○宮永次長 グラウンドの方の申し込みはスポーツ振興事業団になるんですが、基本的に申し込みがあれば、後から申し込まれた場合もそうですが、その場合はそちらを優先しますということで、自分たちが使いたいときに空いていけば使ってもいいですけど、空いていない場合は、後からの申し込みも含めて、そういう場合はそちらが優先ですよという条件で、それは体育館も同じです。体育館も地元の人たちが使ったりするときがあるので、そのときはそちらを優先して、空いているときにその範囲で使ってもいいですよということになっております。バッティングして揉めるということもない状況です。

○篠原委員 あくまでも地域の方の活動に支障がないということによろしいですか。

○宮永次長 はい。施設の利用だけではなくて、代表者の方を通じて、フリースクールの活動の中で地元の人たちとの交流であったり、親睦であったりということもぜひ行ないたいというところで、町の方と意見交換をしたり、ご意見を聞いたりもしております。実際、畑を借りて農作物を作るような教育活動を始めるというようなことも聞いております。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 フリースクールとして認める方向に進む場合、現状、在籍する学校長が認めるとか認めないとなっておりますが、おそらく加賀市内にフリースクールがいくつかあると思います。高校の卒業過程をとるフリースクールもいくつかあります。義務教育内の小中学校のフリースクールというかたちであれば、認めるとか認めないという部分は、やはり教育委員会なり学校指導課なりできちんと判断したもので今後進めていくべきだろうと思いますし、そういった方向で検討を進めるのであれば、教育委員会で諮っていただいて、こういうかたちで運営できるのではないかと検討いただきたいと思いますというわけでございます。これは意見でございます。

○山田教育長 他、ございませんか。

- 疎委員** スタッフの方は何人くらいいるんですか。
- 山田教育長** 宮永次長、お願いします。
- 宮永次長** 今、大聖寺の保育施設と併せて2、3の方がいらっしゃいます。子どもさんが6人ということで。
- 疎委員** いつもフリースクールに2、3人いるんですか。
- 宮永次長** 旧黒崎小学校に常駐しているのが2人、大聖寺から行き来をされている方が1人おいでます。
- 疎委員** 大聖寺の保育施設の方は何人もいらっしゃるんですか。
- 宮永次長** 管轄外なのではっきりとはわかりませんが、3、4人おいでたと思います。一応いただいた資料の中には3の方が載っていました。何度か学校の方へ行ってみましたが、常時2人の方はいらっしゃっている状況です。今後、先生になる方を増やしていきたいということはお聞きしております。
- 山田教育長** 他、ございませんか。よろしいですか。
続きまして報告第47号、令和3年度市内小中学生の新型コロナウイルス感染状況について公下次長お願いいたします。

- 報告第47号 令和3年度市内小中学生の新型コロナウイルス感染状況について
公下次長 資料に基づき説明

- 山田教育長** これについて何かご意見、ご質問ございませんか。
- 篠原委員** 先ほどの議会の答弁の中にもありましたが、今加賀市は個別接種を進めていると。先日、教育委員会の代表者会議に出てまいりましたが、その中で石川県下の12歳以上のワクチン接種の状況についてお伺いしました。そうしましたら川北町、白山市、能登地区などでほぼ7割以上が実施をしているという状況で、加賀市もたぶん個別には進んできていると思いますが、実態がどうなっているかは把握しづらいと思います。個人情報のこともありますし、人権の問題もありますから把握しづらいだろうと思いますが、中学生の中で部活動とか対外試合とか、そういうところにおいてどうしてもワクチン接種が必要条件になる可能性が出てくると予想されますので、いろんな機会を通してできるだけ個別接種を受けてくださいねという願いは、教育委員会から各中学校にさせていただけないかなと思っております。
- 山田教育長** 公下次長、お願いします。
- 公下次長** 接種状況については、今ワクチン推進室とも連携しながら、わかる範囲では状況を把握したいと思います。12歳以上のワクチンのことについても機会をみて学校の方にお伝えしていきます。
- 山田教育長** 他、ございませんか。
- 山下委員** 教職員さんの感染の状況を教えていただきたいのと、その感染された先生のワクチン接種の状況を教えていただければと思います。
- 山田教育長** 公下次長、お願いします。
- 公下次長** 現在こちらで把握しているのは、今年度で2名の教職員の方の感染を確認しています。ワクチン接種の状況についてはどうしても個人の部分で確認が難しい場合もあり、2名

の方のワクチン接種の把握はきちんとはできてはいません。それはやはり個人的なものでというお話はいただいております。

○山下委員　今、個人という言葉がたくさん出ているんですけど、公務員なんですね。公務員として国や地域行政で進めているワクチン接種というのは、検討しなければいけない事項であると思います。強制ではないですけども、今感染をある程度予防できると言われているのがワクチン接種のみであります。その点はしっかり進めていただくことが必要ですし、もし個人でワクチン接種を嫌だと思っていらっしゃるのなら、それに代わる対策を何かされたのかどうか。おそらく今小学生の方々の感染は、親御さん世代の未接種があると、これは憶測の域を出ませんけれども、そうではないかと思っています。親御さん世代もワクチン接種が進んでくれば、ある程度落ち着いてくるのかなと思っています。教職員については公務であるということ念頭に置いて、学校指導課の方からの指導をお願いしたいと思っています。

○公下次長　教職員の接種状況は、以前は8割以上は接種していると聞いていますし、今はもっと進んでいるのかなと思っています。あと教職員には文科の方から県の方を通じて、各学校の方に必要な分の抗原キットが届きます。これは教職員対象ということで、そのキットを活用できるように各学校に配布していく予定であります。

○山田教育長　他、ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第48号、市内小学校・保育園におけるPCR検査体制の整備について公下次長お願いいたします。

- 報告第48号 市内小学校・保育園におけるPCR検査体制の整備について
公下次長 資料に基づき説明

○山田教育長　これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員　小学校あるいは保育園の子ども達はワクチンが対象外ということで非常に心配をしておりました。それに関して市の方でこのようなPCR検査を受けられる体制が出来上がって大変嬉しく思っております。クラスター予備軍みたいなものが発生したときには、速やかに検査を行なっていただき、さらなる感染が拡大しないようお願いをしたいと思います。

先日、湖北小学校に伺ったときに、玄関に自動で検温できる機械が置いてありました。大変便利だなと感じましたし、子ども達も自分たちでぱっと見てそれを記録したり、あるいは教職員が非接触型の体温計ではかる手間が省けるので、非常に良いものだと思っております。このようなものが市内の各小中学校にあるのか、ないのか。それがコンピュータと連動して、コンピュータに子ども達の記録が自動的に蓄積されていけば、教職員の手間がどんどん省けて楽になっていくんじゃないかなと思います。加賀市はスマートシティということを盛んにおっしゃっていますので、できるだけICTを利用した体制で、先生方の負担が増えないようお願いをしたいと思います。このような自動検温、データが保存できるようなシステムが市内の小中学校にあるのか、ないのかということをお教えいただきたいです。

○山田教育長　公下次長、お願いします。

○公下次長　市内の小中学校すべてには入っております。また非接触型の方の要望がいくつか学校からきていましたので、設置について追加の検討をしているところでございます。データ

の蓄積はできているんですが、ただ一覧とかの流れはまだできておりませんので、できるだけ教職員の負担の軽減になるようなことは考えていきたいと思っております。

○山田教育長 他、ございませんか。

○疎委員 このPCR検査のキットですが、これは抗原検査ですか。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 こちらはPCR検査になります。抗原検査ではありません。

○山田教育長 ですから1日時間がかかります。抗原検査みたいに30分ほどで結果が出るわけではないですが、その分精度は高いです。

他、ございませんか。

○佐野委員 検査した場合の費用の負担はどうなるんですか。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 この検査にかかる費用を保護者に求めることはありません。

○宮永次長 すみません補足で、この検査に関しては、基本的に医師会の方にも確認すると、学校で一人感染者が出てほとんど家庭など学校の外から持ち込まれたもので、それが学校の中で広がることはまずない状況ではあるんですが、親御さんにとしてみると、保健所さんが濃厚接触者はいないといってもやはり不安だということと、万が一のこと考えて、保護者さんの不安を払しょくということもあって検査をするというような状況です。PCRなのでお時間はかかるんですが、感染者が出たといった翌日の夕方には結果が出るということと、あとはそれをする、しないということも保護者やお子さんの意思もあるので、一応承諾というかたちでの書類もあります。

○疎委員 受けたくない人は受けなくていいんですね。

○宮永次長 そうですね。例えば自分のクラスに出ても、受けませんと選択できるようなかたちになっている状況です。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第49号、令和3年度全国学力・学習状況調査の加賀市結果概要について公下次長お願いいたします。

- 報告第49号 令和3年度全国学力・学習状況調査の加賀市結果概要について
公下次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 小学校については従来とあまり傾向が変わっていないなと思いますし、中学校も同じですが、小学校は石川県が全国でトップですので、それは良いことだと思います。課題は中学校だろうと私自身は思っています。点数もさる事ながら、特に国語の点数が石川県と比べるとマイナス4点ですね。その中で一番気になっているのは、無回答率が高いんです。毎回書かれているんですが、はじめからわからないから投げってしまうとか、そのような子ども達がまだいてはだめなんじゃないかと私自身は非常に危惧しております。数学においては2点ほどの差ですけれども、国語は4点も差がついたのは由々しさがありますし、やはり国語というのはすべての教科につながるベースとなる教科ですので、その読解ができなければ、他の教

科の理解も進まないのではと心配されます。それに対する対策をきちんと深刻に考えていただきたいです。毎年全国より上なので良いんじゃないかということではなくて、国語がこれだけ落ちていきますので、加賀市の中学校の先生方は頭を切り替えていただいて、そして無回答ということは、学習への意欲が足りないということなんですね。ひとつでもいいから点数をとろう、わからなくても書こうというような意欲が他市と比べて低いのが非常に心配しております。ですから教育委員会としても、日ごろの学校訪問とか教科の指導の中で、さらに力を入れてご指導してほしいというのが願いです。以上です。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 今篠原委員がお話されたように、やはり国語の力は下がっている傾向があるかなと今回分析しております。これに関しては指導主事も含めて、何度か加賀市の学力について話し合いをしております。指導主事がどんなふうに学校に入って指導していくかということも、これまでに加えて小松教育事務所とも連携しながら、より深く検討しながら実施していこうということで考えておりますので、今後ともまたご指南いただければと思います。

○篠原委員 小学校ではもうないですが、中学校においてはまだいわゆる教科の壁が残っているんじゃないかと感じております。ベースとなる国語がこのような結果なので、そのことについて学校全体で研究して、どういうふうにしたら意欲を高められるような教育ができるのか、今の新しい指導要領において、子ども達が主体的に深く学べるように徹底していただきたいです。従来型の教育、いわゆる教え込むことがまだまだ残っているんじゃないかと危惧されますので、指導要領が今年から完全実施ということも踏まえて、いろんな教科のそれぞれの専門性はあると思いますが、それを一度取っ払っていただいて、基本的な読解ですね、物事を判断して考えていくというようなことを先生方の共通理解としてさらに深めていってほしいと思います。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 教科については篠原委員と同意見でございます。生活習慣の部分について少し気になる点がございます。自己肯定感について、「自分には、よいところがあると思います」が75%前後で小中学校ともに全国平均なんですけれども、私の思いよりはるかに低いです。その下の社会とのつながりに関することで、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」という質問をすると、95%はなりたいと思っているのに、自己肯定感が少ないです。それより心配されるのは、「将来の夢や目標は持っていますか」という質問について、小学校は80%前後あるのに対して、中学校になって70%と10%落ちてくるんです。これについては、経験を積んでいく中でどんどん上に上がっていかねばならないのに、経験を積む中でダメなものをどんどん落としていってしまうような感じが見受けられるわけです。これについて自己肯定感を90%以上に上げていけるように、学校なり、または家庭の方かもしれませんが、「良いところがあります」、「目標を持ちましょう」という指導をうまくできるように、これは希望ですし、なにかしらの策があれば、特に将来の夢や目標について下がっていることについて、なにかしらの施策が行なわれていけば教えていただきたいと思います。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 今お話がありましたように、特に中学校の部分ではだんだん年齢が上がると逆に現実的になってくるのか、そういう部分でキャリア教育というのは、中学校では新教育課程に

なって進めていくことになっております。昨年は新型コロナの関係で職場体験学習も中止になったりとか、外部との関わりがだいぶ制限されたりとか、その部分に関しては今までよりも機会は少なかったと思います。今年度もまだ新型コロナの関係もあるんですが、オンラインを使って外部の方とのつながりを持ったり、そういったものを活用しながら、そこを補いながら進めていきたいと思ひますし、なんとかここに関しても私たちが子ども達に自信を持たせて、自己肯定感を高めていく取り組みを、他の市の様子とかも見ながら取り組んでいきたいと思ひます。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第 50 号、外国語指導助手（ALT）の新規採用について公下次長お願いいたします。

- 報告第 50 号 外国語指導助手（ALT）の新規採用について
公下次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第 51 号、数理女子オンラインワークショップの開催について上出課長お願いいたします。

- 報告第 51 号 数理女子オンラインワークショップの開催について
上出課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第 52 号、郷土資料デジタルアーカイブ化に係る地域おこし協力隊について池端館長お願いいたします。

- 報告第 52 号 郷土資料デジタルアーカイブ化に係る地域おこし協力隊について
池端館長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 前々からお願いしておりましたデジタルアーカイブ化が実際に動き出して非常に嬉しく思っております。先日、別のセミナーで副市長さんとお話をしたんですが、副市長さんが新採の時に図書館に勤務されていて、そのときに加賀市史を作ったと。その市史の写真がたくさんあって、素晴らしいものがあるんだけどなどお話をされていました。またセミナーの会場にいました別の文化財保護審議委員の先生が、その資料を探したが見つからなかったとおっしゃっていました。今調査されていると思ひますが、加賀市史を作る時に資料をたくさん集めていたり、大聖寺藩としての資料も加賀市の図書館にはたくさん残っているわけです。ですからそのようなものが散逸されることがないように、あるいは前からお話していますように、聖城公論等々の加賀市の大聖寺を中心に作られていた新聞なども放っておけばどんどんなくなってしまいます。そういった心配もたくさんありますので、こちらは最大 3 年間の延長が可能だということ

で、その時間をフルに使っていただいて、すべての資料をデジタル化していただきたいと切にお願いをしたいと思います。よろしくお願いいたします。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

以上で報告事項は終わります。続いてその他で令和3年度石川縣市町教育委員会連合会研究大会への参加について宮永次長お願いいたします。

- 令和3年度 石川縣市町教育委員会連合会研究大会への参加について
宮永次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

続いて令和3年度加南地区教育委員会連絡協議会研究大会の開催について宮永次長お願いいたします。

- 令和3年度 加南地区教育委員会連絡協議会研究大会の開催について
宮永次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

それではこの際ですから教育委員の皆さんから何かございますか。

○篠原委員 先日、代表者会議の中での話題のひとつに、各行事の教育委員の参加というのが出ていました。コロナ禍なのでほとんど参加できていないと。入学式、卒業式、運動会はどうだったのかという話になって、入学式や運動会はなかなか参加しづらいんですけど、教育委員は告辞がありますので、令和2年度の卒業式はほとんどの学校が参加していました。加賀市はいろんな配慮があって参加しなかったんだろうと思いますけれども、では告辞はどうなったのかという話になって、子ども達には文書でいっているんだろうと話をしたんですが、やはり子ども達の様子を1年間、行事などで我々教育委員が直接目にしてどういう状況なのかを知る機会が本当に減ってしまって、各委員さんも心配をしているという声があがってきました。実は昨年度、卒業式に参加できなかったのは、かほく市と加賀市だけです。他はみんな参加していました。参加したところでも告辞を実際に言われたのか聞きましたら、それは実際に言われたところもあるし、加賀市みたいに印刷物にして配布したところもあるということでした。今の状況を見ていると、今年度の卒業式は参加できるんだろうと思っておりますが、もし万が一の場合でも、いろんなところで参加できるような体制を整えていただけないかなというのが私個人のお願いでございます。

○山田教育長 他、ございませんか。

○疎委員 今、自転車の指導とかはされているんですか。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 自転車の乗り方の指導など、交通安全指導は必ずやっています。

○疎委員 この間、挨拶運動のときに、自転車で並行で走っていたりして危ないんじゃないかということを知ったり、私も歩道を歩いていると、歩道を自転車で走っているんですが、その横を車もすごいスピードで走っているんで、この状態で歩道は走ってはダメと言えないくらい

の車のスピードなので、指導はされていると思うんですけど、いつ事故が起こってもおかしくないよねと。

○公下次長 年度当初で行き届かないところもあるかもしれませんが、校長会等を通して交通安全のことは伝えてあります。

○山田教育長 実際、今年度も自損事故ですけど、自転車の乗り方で病院に行ったということもありますので、気を付けていかなければいけないと思います。
他、ございませんか。

○山下委員 家のそばにも横断歩道があるんですが、薄くなってきているということで、先般、地元の公安の方がいらっしゃって、「この横断歩道は人が渡りますか。」と質問があって、警察と公安としては横断歩道を減らしていこうというか、新たに描かないということをしているそうで、もちろん学校のそばは最優先であると思いますが、その辺、教育委員会には何か情報は入っていますか。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 詳細についてはわかりません。

○山下委員 通学路については減らすことはないと思いますが、教育委員会として確認をしていただきたいと思います。

○宮永次長 初めて横断歩道を減らすということをお聞きしたので、市役所の中の担当、土木課であったり、交通安全の対策の部署にも確認してまたお知らせしたいと思います。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

それでは次回教育委員会定例会日程について宮永次長お願いいたします。

● 次回教育委員会定例会日程について

宮永次長 説明

○山田教育長 10月26日火曜日の午後2時からということで予定にいられておいてください。

それでは以上で第9回教育委員会定例会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。